PETER DAVID BETER・音声書簡 第16号

1976年9月25日

テーマ1 1976年のベターズ8月ミサイル危機

1 ベターはレーガンが8月19日に警告した核の危険性と将来の自由について読む。



2 トランプ氏は、公衆からの圧力が、ミサイル疑惑を世界中の政府関係者に広めたと述べています。



3 バンクーバー近郊でカナダの海底ミサイルが発見され、トルドーは除去を要求したと、同氏は主張する。



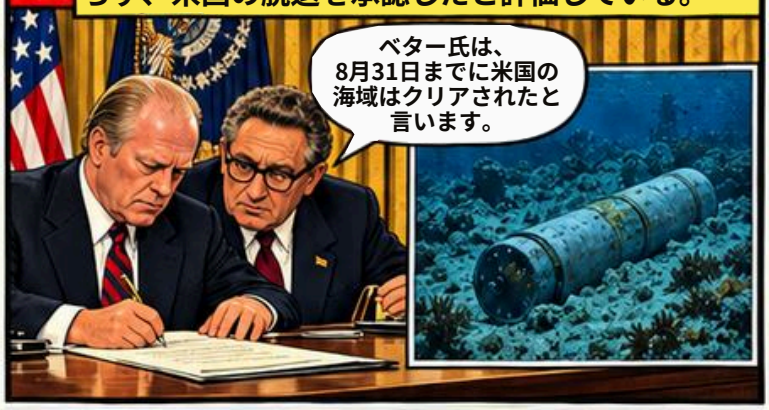
4 ソ連の親善訪問と、ミサイルの消失の疑いを結びつける。



5 カラーハン内閣は、イギリスの撤去前のオーディオレター14と15を聞いたと、彼は言います。



6 フォードは、キッシンジャーの反対にもかかわらず、米国の脱退を承認したと評価している。



7 彼はインマンの否定を、撤去後の証拠の欠如を理由としている。



8 ブラウンの9月1日の書簡は、この主張を拒否したが、今後の情報を検討するよう申し出ている。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第16号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第16号

1976年9月25日

テーマ2 情報格差と新しいミサイル発射

1 ベター氏は9月7日、新たなミサイルがロサンゼルスとサンディエゴを脅かすと述べました。



2 シドニー・V・ライト大尉がペンタゴンで9月16日の会合を手配する。



3 Beter氏は、48人の疑惑が残るミサイル陣地をテープで紹介していると話す。



4 彼は、シールハーバーの武器の動きに関する主張を従う。



5 彼は情報格差がモスクワに流されたり、差し控えられたりした情報を非難している。



6 彼は忠実な情報スタッフと彼が非難するリーダーシップを区別する。



7 彼は、キャリアのキエフを過小評価されているソビエトの能力の例として挙げています。



8 ベターは、不完全な知能が軍事観測を誤った計算に変える可能性があると警告する。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第16号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第16号

1976年9月25日

テーマ3 ベター氏の主張する潜水艦戦争は

1 マデジンは9月24日、ソ連海軍の成長について警告した。



2 海についたと疑われる武器を、領土海域に侵入する行為として解釈している。



3 彼はロックフェラー、モスクワ、キッシンジャーの間での争いの疑いと危険を結びつけます。



4 ベターは9月25日、少なくとも142隻のソ連潜水艦が米国沿岸付近で活動していると報告した。



5 彼はソ連の潜水艦との通信をアメリカのプロジェクト船員と対比している。



6 トランプ氏は、ミサイルが米国や沿岸海域から撤去されていると指摘しています。



7 ノーフォーク近郊で武装した障害者潜水艦が乗組員の墓になったと、彼は主張する。



8 ブラウンへの支持と戦争を防ぐための集団行動を求めることで、彼は終わりを告げる。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第16号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。